

BlueSpider

超高性能捕虫器

虫混入リスク対策で、企業価値を守る。



品質管理に捕虫器という選択

捕虫器とは？

- ・光や匂いで誘引し、虫を捕獲する機器です。
- ・設置場所に応じて様々な形があります。
- ・薬剤を使わないので無害で安全です。
- ・近年、世界的に捕虫器市場は拡大しており、食品・農業・ホスピタリティなど幅広い分野での導入が進んでいます。
- ・虫による異物混入対策として、多くの現場で活用されています。



倉庫

①誘引方法

- ◎紫外線.....虫は紫外線に引き寄せられます。誘引される虫の数は、紫外線の出力(ワット数)に比例します。
- 色.....虫は特定の色にも反応しますが、紫外線に比べると誘引効果は低くなります。
- △匂い.....匂いにも引き寄せられますが、気流の影響を受けやすいため、使用環境が限られます。

②捕獲方法

- ◎粘着シート.....粘着シートは使い捨てです。紙やフィルムなどの素材があり、虫の好む色の紙に粘着剤を塗ったものが一般的です。
- 吸引式.....見た目の衛生感が高い方式です。ファンを使用するため電力を必要とし、作動音が出ます。
- △電撃殺虫.....電力を使用して虫を感電させて駆除します。虫の死骸が飛び散る可能性があり、感電の危険性もあるため、現在は使用が減少しています。



加工施設

③構造

- ・自立式 ※使用環境により設置方法が異なります。
- ・壁掛け式 多くの虫は床に近い高さを飛ぶため、低い位置に設置できる自立式は効率よく捕虫できる構造です。
- ・吊り下げ式



食品工場

リスク対策 × 信頼維持 企業価値を守る衛生管理へ

異物混入リスク

虫による製品
への混入

菌の媒介リスク

虫が運ぶ菌による
衛生問題

商品回収リスク

回収・廃棄による
大きな損失

信頼低下リスク

取引先評価の低下

今、改善へ

捕虫器導入による衛生管理の改善

捕虫器を導入することで、施設内に侵入した虫を早期に捕獲・可視化することが可能になります。虫の発生状況を把握することで、発生源や、侵入経路の特定にもつながり、より効果的な衛生管理対策を実施することができます。また、薬剤に頼らない虫対策として、継続的で安定した衛生環境の維持が可能になります。



導入企業にとってのメリット

捕虫器による虫対策は、異物混入リスクを低減し商品回収や、クレーム発生のリスク低減にもつながります。また、取引先から求められる衛生管理基準や監査対応の強化にもつながり、企業としての信頼維持にも寄与します。適切な虫対策を行うことは、企業価値や、ブランド信頼を守る重要な衛生管理対策となります。

捕虫器で捕獲できる虫の種類



BS40



BS20wall



BS20

BlueSpiderの特徴

- ・他社に負けない抜群の捕虫力
- ・薬剤不使用・無音でデザイン性をも追求
- ・歩行力のある昆虫も取り逃さない
- ・特殊強力粘着シート採用
- ・透明粘着シートの開発により透視機構で虫を取りこぼさない捕虫器を実現
- ・設置工事不要、LED省エネ使用
- ・広範囲をカバーする高性能設計でコスト減も可能

お問い合わせ先

adore株式会社

✉adore@adore-japan.net

TEL:06-7878-5315

FAX:06-7878-6115

所在地:大阪府大阪市中央区
南船場4丁目10番6号
SOHOビル702

工場:大阪府松原市小川
6丁目6番15号



<https://adore-japan.net/index.html>